

*コミュニティ・ニュース第8号は、学校での授業にゲストティーチャーとして来ていただいた様子と、土曜学習の様子、放課後まなび教室特別企画、読み聞かせの会特別企画の様子をお知らせします。

平成23年12月22日
松ヶ崎小学校学校運営協議会
広報委員会

<土曜学習・火星の話>

*11月19日(土)に学校運営協議会理事で、京都学園大学特別教授の岩崎恭輔先生を指導者にお迎えして「火星の話」をしていただきました。大変興味深いお話をたくさん聞かせていただきました。火星のテラフォーミングにより千年後には地球と同じような星になるということでした。千年後には火星に住めるかもしれませんね。



学校運営協議会読書企画の皆さんによる、読み聞かせをしていただきました。



たくさんのお本の紹介もしてくださり、興味がわきました。

火星は、780日(2年2ヶ月)毎に地球に接近するんやてえ!



火星には水があった形跡があるんだって。



千年後に、火星が地球のようになるなんて信じられないなあ。



安全なくらしを守る

<社会科・4年>

*11月21日(月)に社会の学習「安全なくらしを守る」で、松ヶ崎消防分団長の藤井さんと団員の芝山さんにゲストティーチャーとして来ていただきました。日頃のご苦勞等を聞かせていただき、私たちにできる「火の用心」をしなくてはと思いました。



の内容が、とても興味深かったです。日頃のご苦勞等をお話して



松ヶ崎消防分団の詰所の中を見せていただきました。夜回りの時などはここに集合されるそうです。



消防団の倉庫も見せていただきました。消火用ホースや消防ポンプ車等が置いてありました。ホース1巻きはとても重たそうでした。



＜放課後まなび教室特別企画＞

*学校運営協議会放課後まなび教室企画推進委員の方々による、放課後まなび教室の特別企画が12月9日(金)に行われました。今年度放課後まなび教室には1年生から6年生まで53名の子どもたちが参加しています。今回の特別企画には50名の子どもたちが参加してくれました。クリスマスカード作りでマーブリングをしたり、綺麗なシールを貼ったりして、自分だけのカードを作りました。



かわいいシールやスパンコールで自分だけカードができてきました。



きれいなマーブリングになるかなあ～。



クリスマスツリーの切り絵をはり付けました。

＜読み聞かせの会特別企画＞

*運営協議会読書企画推進委員の方々による、「読み聞かせ」の特別企画が12月13日(火)にランチルームで行われました。今年も楽しい「読み聞かせ」をしていただきました。最後は恒例のサンタクロースが子どもたちにプレゼントをもってこられました。参加した子どもたちは大喜びでした。



とてもかわいいポスターに誘われてくる子どもも多くいました。



「のっぺらぼう」のこわい話でした。「のっぺらぼう」には、会いたくないです。



サンタクロースやトナカイさんの手遊びがとても楽しかったです。おしゃもじ君も面白いキャラクターです。

星と月の話！

＜理科・4年＞

*学校運営協議会理事で、土曜学習の「火星の話」でもお世話になった岩崎恭輔先生をゲストティチャーにお迎えして4年生の理科の学習で、「星と月の話」をしていただきました。昔は、月でウサギが餅をついていると言われていたのに、20年後には月に行けるようになるようですが…。少しロマンがなくなりますか？いやいや、この間も地球に似た星が見つかったというニュースもありました。宇宙はまだまだ神秘の世界ですね。



ウサギが餅つきしてるように見えました。おもしろいなあ。



宇宙から見た地球は、青くてとてもきれいだとおもいました。宇宙から見てみたいです。

「夏の大三角形」の説明をしてもらって位置がよくわかりました。



月の満ち欠けの様子がよくわかりました。